



和歌山市立宮北小学校
学校だより 令和6年2学期末号



2学期の終業式 ～明日から冬休み 令和6年もあとわずか～

先日、「今年の漢字」が発表され「金」の文字が清水寺の舞台で披露されました。6年生と修学旅行で行ったあの場所だと思うと懐かしく感じました。暑い暑い☀️と言って歩いた場所が今は紅葉もすすんで全く趣が変わっていましたね。6年生が季節を詠んだなかに

「夏があり 秋がとばされ 冬になる」

という句がありましたが、まさに今年はその通りの季節感でした。

2学期は厳しい暑さのなか始まり、修学旅行、運動会、遠足、ふれあいの集いなど、大きな行事がつまった一番長い学期でした。一つ一つ思い返すと、どの行事もみんなの一生懸命な姿やにこにこ楽しく過ごす姿、元気な声や明るい表情が浮かんできます。そうして今日、無事に終業式を迎えることができ、うれしく思います。



寒さが増すなかでも、子どもたちはドッジボールにおにごっこ、一輪車…と、外遊びが大好きです。この頃どんどん増えてきたのがなわとびを練習する子の数です。北風なんてへっちゃら♪と言わんばかりに1年生から6年生まで朝からなわとびをしています。「先生、みてよ～」と言って、とぶのを見せてくれる子がたくさんいてその度に驚かされます。友達同士で数を数え合ったり、技を見せ合ったりしてみんな夢中です。ゲームが人気とはいっても、寒くても体を動かして汗をかくことを楽しんでいる宮北の子どもたちを見ると今も昔も変わらないなと思えてきます。

明日から冬休みに入ります。「冬休みにね、楽しみなことがあるんよ」「クリスマスプレゼントはね、〇〇をお願いしているの」「お正月にね、〇〇くんよ」など、子どもたちの話からわくわく感が伝わってきます。1月6日始業式に元気な顔が見られるのと、冬休みの間の話が聞けるのを楽しみにしています。

寒さはこれからが本番、空気の乾燥や感染症等が心配される時季です。年末年始、ご家庭におかれましては何かとご多用な時期かと思いますが、健やかで楽しい冬休みになりますようお願いいたします。2学期もご協力いただき、ありがとうございました。よいお年をお迎えください。

学校長 西井恵美子



5.6年生と和歌山市の音楽会に行ってきました

プログラム1番「宮北まつりばやし2024」



5.6年生が和歌山市小学校音楽研究演奏大会(12/6 県文)に参加しました。「宮北まつりばやし 2024」は午前のプログラム1番でしたが堂々と演奏し、張り詰めた空気が大きな拍手になったとき、みんなの表情はやわらかくなっていました。大きなホールで観客席から見つめられながら練習の成果を発揮する経験はとても貴重です。自分たちの演奏が会場全体に響くのを体全体で感じたことでしょう♪ トップバッターで緊張感を最初に味わったからこそ、そのあと続く他校の発表一つ一つを真剣に聴き、「よく声が出ていてハモリがきれいだった」「カスタネットがそろってた」「竹で演奏してたけど(自分たちとは)違うたたき方だった」「体でリズムをとって歌っていた」など他校の発表に見入っていました。当日のお弁当作り、会場までお越しいただいた保護者の方々、お忙しいところありがとうございました。



午後からは美術館にいきました。和歌山県立近代美術館の設計デザインの話や屋外展示物の説明を聞いたり、常設作品をゆっくりと鑑賞したりしました。作品に近づいて見たり遠くから見たり、お気に入りの作品を探したり、心で対話する静かな空間で5.6年生は何を感じたかな。。😊



学校アンケートご協力のお礼

先日は「よりよい宮北小学校をつくるためのアンケート」にご協力ありがとうございました。皆様からいただきました回答を集計し、得られた結果につきまして、子どもたちの実態や学校の課題として受け止め、今後の学校運営の参考とさせていただきます。

3学期もよろしくお願いいたします。